

受験者のみなさんへ

新型コロナウイルス感染防止に係る令和3年度大分県立高等学校入学者選抜について Q&A

令和3年度大分県立高等学校入学者選抜における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための事柄について、以下のことを確認してください。

検査日当日の朝、熱が37.5℃以上あった場合や症状がある場合には中学校の先生に報告するとありますが、受験はどうなるのですか。

令和3年度大分県立高等学校入学者選抜は、新型コロナウイルス感染症への感染拡大防止の対策にしっかりと取り組みながら実施していきます。

そのため、日頃の健康管理について、令和3年1月5日付けのお願いをしています。引き続き、毎日の検温、マスクの着用など感染防止対策を行ってください。

受験にあたっては、次の2点を確認してください。

- ① 日頃から検温や体調の確認を行ってください。特に、検査日の前1週間については、「健康管理チェックシート」に必要事項を記入し、自分自身でも健康状態の確認をお願いします。

この「健康管理チェックシート」は、受験校で検温前に確認しますので、必要事項を記入するとともに、忘れないように持参してください。

- ② 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、検査日当日、家庭での検温で37.5℃以上の発熱や息苦しさ、強いだるさの症状がある場合は受験できません。なお、自宅での検温で発熱症状がなかったものの、検査場の検温で37.5℃以上の発熱症状が確認された場合には別室での受験となります。

推薦入試・連携型入試等や一次入試については、新型コロナウイルス感染症に関連して本来の日程で受験できなかった生徒を対象に、追検査を設定しています。中学校を経て手続すれば出願校を別日程で受験できます。(ただし、保健所の指導で出席停止の状態が解除されていることが条件となります。)

検査日当日に37.5℃以上の発熱や息苦しさ、強いだるさの症状がある場合は、追検査受験の手続きをとってください。その場合は、すみやかに中学校の先生に連絡することで、中学校長から受験先高等学校長へ必要な手続を行うことになっています。後日、出願先高校から中学校を経て、追検査受験に係る連絡があります。

なお、二次入試には追検査の設定がありませんので、ご注意ください。

「平熱が高い場合はあらかじめ中学校の先生に相談し証明する書類を添付してください」とありますが、これは誰が証明するのですか。また、定められた様式はありますか。この場合、平熱が高い生徒の受験はどのようになりますか。

新型コロナウイルス感染症対策として、中学校でも日常的に検温・体調チェックを実施しており、何らかの確認を行っていることと承知しています。この場合、医師の診断による証明を根拠としてと考えておりますが、令和3年度の県立高校の受験においても、同様に平熱が37.5℃以上であることを証明していただければ結構です。

医師による診断がない場合は、「当該生徒の平熱は〇〇℃であるが、新型コロナウイルス感染症対策を行う平素の学校生活において支障はありません。」というような証明を、中学校長によりいただければ結構です。様式は定めておりません。

なお、平熱が高い生徒については、他に症状がなければ通常の検査室での受験ができます。

また、医師の診断によりインフルエンザに罹患していることが明らかな生徒は、37.5℃以上であっても、従来のインフルエンザ罹患対象の別室で受験することができます。

検査当日の感染防止について、「事情によりマスクが着用できない志願者は、あらかじめ中学校の先生に相談してください」とありますが、どのようにすればよいですか。

令和3年度大分県立高等学校入学者選抜では、検査会場内で常時（昼食時は除く）マスクを正しく着用するようお願いします。

平常の学校生活でも、新型コロナウイルス感染症対策のためにマスクの着用が求められていると承知しています。一方で、知覚過敏等の理由により、マスクの着用ができない生徒については、中学校で状況を確認し、着用しなくてもよいように整理していると考えています。

令和3年度大分県立高等学校入学者選抜では、このような理由でマスクを着用しないまま受験をする受験者については、「受験上の配慮」を申請してください。申請のない場合、マスクを着用しない生徒の受験は認められませんのでご了承ください。

なお、検査日当日に着用するマスクは、英文字や地図等がプリントされているものや空気清浄機能付きマスクで音が出るなど、他の受験者に影響を及ぼす可能性があるものは着用できませんので、注意してください。

「換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、防寒のための上着などを持参してください」とありますが、試験中の防寒着の着用は可能ですか。また、防寒着に制約はあるのですか。

検査室では暖房等を運転しながら、換気も行います。試験時間内は温度管理を行いますが、休憩時間は換気を優先しますので、窓を全開にするなどの対応を予定しています。

防寒着の着用は、休憩時間を想定しています。また、制約はありません。体調不良のために、検査時間中にも着用したい場合は、受験先高校で申し出てください。この場合は、マスクと同じように、英文字が大きくプリントされたものは避けてください。

「推薦入試等追検査で合格内定となった場合は、速やかに取り下げること」とありますが、どのように手続すればよいですか。

推薦入試等の追検査は、一次入試の出願期間内での実施を予定しておりますので、追検査受験申請者も一次入試の出願が可能です。（追検査受験申請者が、合格内定者とならなかった場合、一次入試の受験を考えていれば、追検査の結果によらず、一次入試の出願が必要です。）

推薦入試等追検査で合格内定者となった生徒が既に一次入試に出願を済ませている場合には、中学校長から一次入試の出願先高等学校長へ連絡をお願いします。

また、一次入試追検査の申請者は、一次入試追検査か、二次入試（定員を充足しなかった学校のみの実施）のいずれかを選んで、受験することができます。二次入試に出願する場合は、一次入試追検査の申請先高等学校長へ追検査の受験をせず、二次入試に出願する中学校長からご連絡をお願いします。

なお、一次入試追検査と二次入試の両方を受験することはできませんので注意してください。